

第 2 回総合計画策定審議会 グループワーク

5/27 (火)
13 : 45 ~ 15 : 00

グループワークの目的

1. 多様な視点・専門的知見の計画への反映

異なる立場の委員による意見交換を通じて、多角的な視点を計画に反映すること。

2. 実効性ある施策の検討に向けたアイデア創出

グループワークを通じて、現実に応じた具体的な施策や取り組み案のヒントを得ること。

➤ 現行の総合計画に掲げる5つの政策分野において、委員の皆様が考える「課題」と「課題の解決方法」を事前にワークシート（別紙）に記入してください。

➤ 審議会当日は、ワークシートをもとにグループワークを行いますので、忘れずにお持ちください。

政策分野	課題	あなたが考える課題の解決方法
1 産業 と 経済		
2 子育て と 健康福祉		
3 自然環境 と 暮らしの 基盤		
4 教育 と 文化		
5 市政運営	※「市政運営」はグループワークを実施しません。	※「市政運営」はグループワークを実施しません。
お名前		→終了後に本シートは回収します。

ワークシートを記入する際の
参考にしてください。

市民意識調査 市民ワークショップ結果

市民意識調査概要

調査対象者	菊池市在住の18歳以上の方
調査期間	2024年8月21日（水）～2024年9月4日（水）

【全体の配布数と有効回答数・回収率】

配布数	有効回答数	回収率
3,000	1,297	43.2%

【年代別の配布数と有効回答数・回収率】

年代	20代以下	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
配布数	500	500	500	500	500	500	—
回収数	122	158	195	220	304	295	3
回収率	24.4%	31.6%	39.0%	44.0%	60.8%	59.0%	—

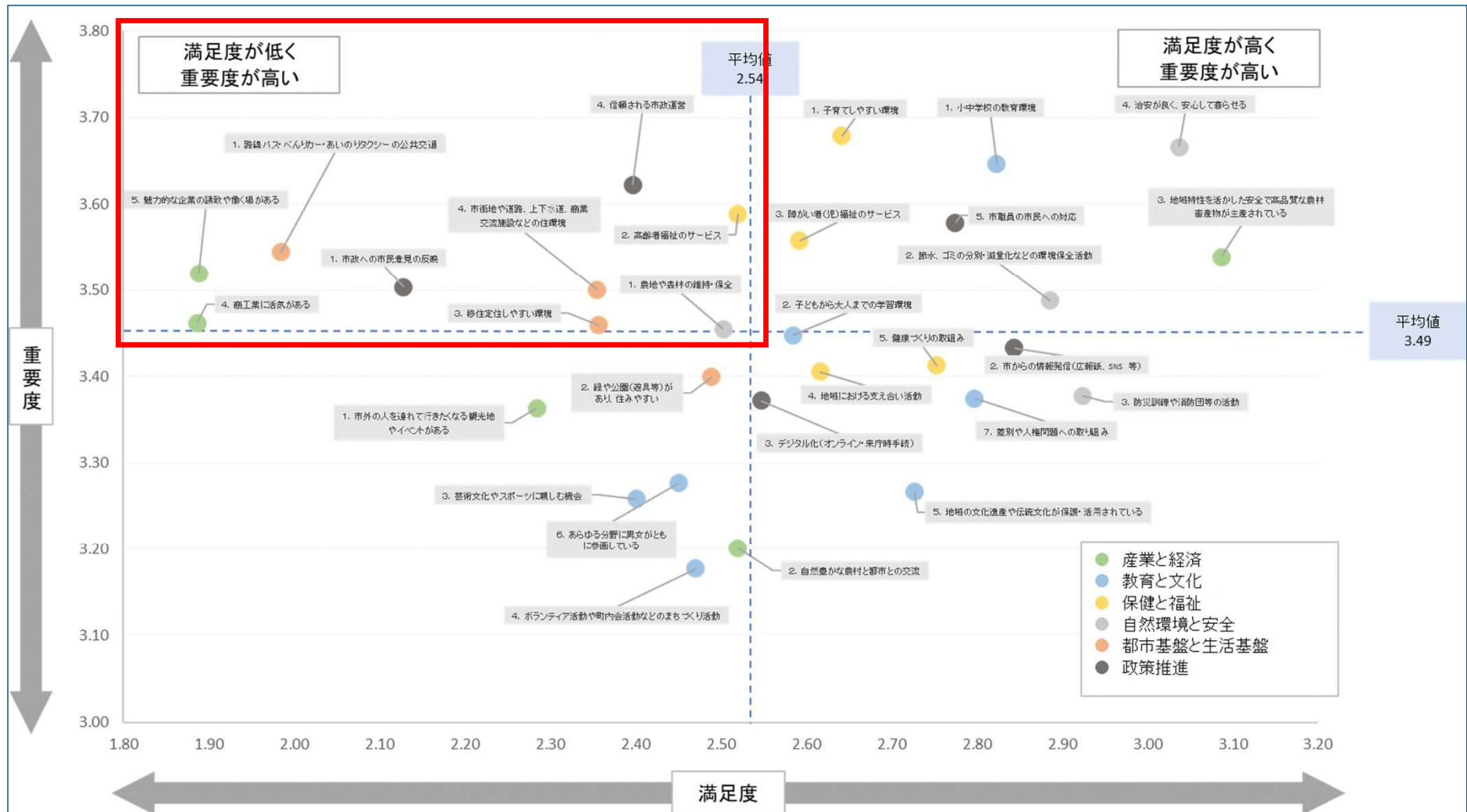
市民意識調査結果

分野	市民が理想とする将来像（頻出キーワード）	
産業と経済	・ 温泉や観光資源の活用 ・ 企業誘致と働く場の充実 ・ 交通インフラと公共交通網の整備	・ 子育て支援と若年層の定住促進 ・ 地域資源を活用した産業振興
教育と文化	・ 交通の充実と教育環境の向上 ・ 地域の文化とスポーツの振興 ・ 教育の多様性と質の向上	・ 地域のつながりと交流の促進 ・ 子育て環境の整備と支援
保健と福祉	・ 医療・福祉の充実 ・ 高齢者の生活環境 ・ 子育て支援の強化	・ 交通手段の確保 ・ 地域の支え合い
自然環境と安全	・ 農地の保全と自然環境の維持 ・ 消防団の活動負担と加入環境の改善 ・ 防災意識の向上と訓練の充実	・ 治安の維持と安全対策 ・ 地域コミュニティのつながり強化 ・ ゴミ分別と環境保全
都市基盤と生活基盤	・ 公共交通の改善 ・ 公園や遊び場の充実 ・ 高齢者への配慮	・ 住環境の向上 ・ 安全な環境の整備

市民意識調査結果

満足度が低く重要度が高い項目：「商工業に活気がある」「魅力的な企業の誘致や働く場所がある」「路線バス・べんりカー・あいのりタクシーの公共交通」

満足度が高く重要度が高い項目：「地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている」「治安が良く、安心して暮らせる」「節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動」



第1回市民ワークショップ結果

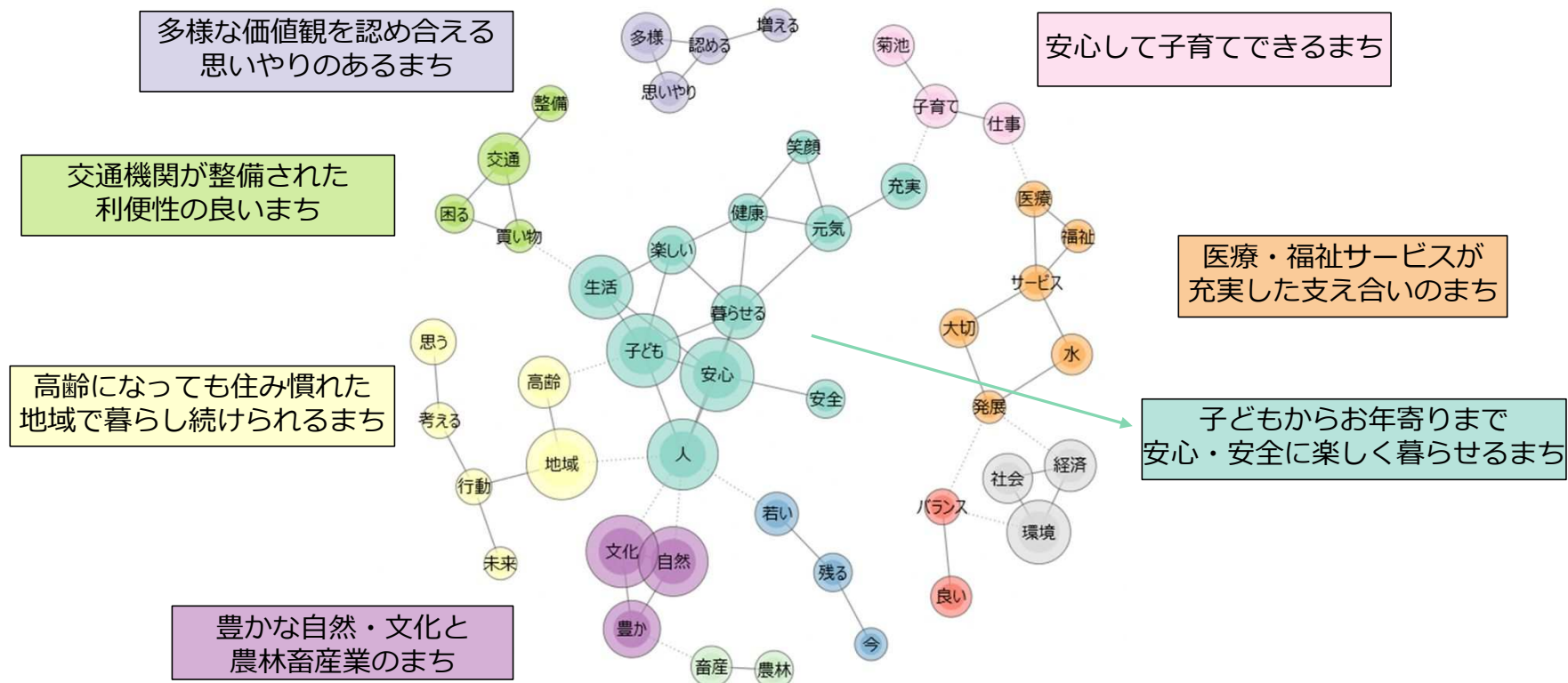
テーマ：未来の菊池市を考える

- ①市民目線で、未来の菊池市の「**ありたい姿**」を考える
- ②明日から自分自身に取り組むことを考える

問1. 10年後、どんなまちに住みたいですか？	問2. 明日から自分自身に取り組むことを考える
・自然が豊かで人とのつながりがあり、安全安心な環境が整ったまち。 ・若い人が残る、子育てしやすいまち。雇用と住環境が必要。 ・高齢者になってもコミュニティが充実し、日常生活が不便と感じないような社会であると良い。 ・若い人も後継者として残る、仕事があるまちであってほしい。 ・自然環境を大事にして、工業化、商業化が進む中で農業を大事にしたまちにしたい。 ・多文化共生ですべての人が幸せを感じられるまちにしたい。 ・落ち着いた雰囲気のあるまち。介護が必要な人、障がいを持つ人でも、みんなが住みやすい、つながりが持てるような社会。 ・わくわくする町へ。横のつながりやにぎわいがもっと欲しい。・・・など	・自然豊かな環境の中で仕事だけではない夢のある暮らしをしたい。まずは自分から行動を起こして、家族や友達などを幸せにできるように行動したい。 ・人と人とのつながりが強いまちにする。地域へ惜しまずに協力していく。 ・子どもと学校のつながりを大切にして、子どもを見守っていく。学びを広げることで地域に貢献する。 ・地産地消、地域でとれた農作物を地域で消費する。 ・民生児童委員の仕事と、観光の活動をする。 ・高齢者のサロン活動など自分ができることを地域で請け負って責任をもってやっていく。 ・自分にできることをやっていく。ごみを削減する。・・・など

第1回市民ワークショップ^①の意見を集約

市民が求める市の「ありたい姿」



ありたい姿実現のための課題と課題解決のためにできることを第2回ワークショップでさらに深掘り



第2回市民ワークショップ

市民が求める市のありたい姿から、5つのテーマを設定し、課題と課題解決のためにできることを検討

①多様な価値観を認め合える 思いやりのあるまち	・多様な価値観があることを皆が自分事として考える必要がある。また学習する機会も必要。 ・外国人や移住者とコミュニケーションをとり、もともと住んでいる人の価値観も変える必要がある。 ・いろいろな人が交流できる場所や、地域と移住者をつなぐような新たな組織が必要。 ・育児休暇の取得などに対して企業に補助金をだすなど、地域で支える仕組みがあると良い。
②子どもからお年寄りまで 安心・安全に楽しく暮らせるまち	・バスなどの公共交通が充実し、高齢の方がドアtoドアで移動できるまち。 ・消防団の負担は減らしつつ、消防団員になりたい人が増えると良い。 ・若者と高齢者が一緒にできるスポーツや、コミュニケーションがとれる場所があると良い。 ・100円バスと観光資源を活かしたタイアップイベントがあると面白い。 ・地域の人が見守ってくれる、誰でもあいさつができる。
③豊かな自然・文化を活かした 人が集まるまち	・歴史、文化、農業、自然などの豊かさを次の世代に残していくために担い手をどうするのが課題。 ・温暖化で農作物の生産が難しくなっていることに加え、鳥獣被害もある。 ・地域文化の継承が十分にできておらず、イベントへの参加も少なくなっている。地域への愛着を育むために歴史・文化を学ぶ場が必要。 ・行政や企業、住民をマッチングできる仕組みや、市内外問わず効果的な情報発信ができると良い。
④魅力的な仕事が創り出す 活力あふれるまち	・農林畜産については遊休耕作地の問題、技術の継承の課題がある。 ・農業経営者が都市部と情報共有すると、ノウハウの伝授や、機械によるスマート化、新ビジネスの創出につながるかもしれない。 ・菊池のことを知ってもらうために街中を回遊するイベントを作ること。 ・交通網の整備や、大規模な住宅開発で住む人を増やし、交通機関の利用者を増やす。
⑤次代を担う人財を 地域全体で育むまち	・遊ぶ場所の安全が確保できていないように感じる。 ・家の中だけではなく、自然の中で遊べるまちになると良い。 ・地域との関わりが薄いので、勉強ができ、遊びもでき、交流もできるような場所があると良い。 ・長期休みに行けることも食堂があると良い。

グループワーク

タイムスケジュール

時間		内容
13 : 45～13 : 50	5分	・グループワークの概要と目的を説明。
13 : 50～14 : 10	20分	1回目のグループワーク（指定席） ①事前に考えてきた課題を共有【7分】 ②課題の解決方法【10分】 ③まとめ【3分】
14 : 10～14 : 20	10分	休憩・席替え（自由席） ・自由席ですが、埋まり次第そのグループの席は締め切ります。
14 : 20～14 : 40	20分	2回目のグループワーク ①発表者決め・1回目の意見を共有【3分】 ②事前に考えてきた課題を共有【5分】 ③課題の解決方法【10分】 ④まとめ【2分】
14 : 40～15 : 00	20分	発表 ・1グループの持ち時間は5分。

グループワークの進め方①

- 20分のグループワークの中で、課題 → 解決方法を検討。
- 20分経ったら席替え。分野を変えて検討します。
- 10分の休憩タイムで席替え。（1グループ4～5人まで）
- 2回目のグループでも同様に20分間 課題 → 解決方法を検討。
- 2回目のグループワークを始める際に発表者を1名選んでください。
- 2回目のグループワークが終わりましたら、各グループの代表者に発表いただきます。（1グループ5分程度）
- 事前にお配りしていたワークシートは事務局で回収します。

グループワークの進め方②



意見を書いて
広用紙に付箋を貼る

発表のイメージ



1グループ 5分以内

発表担当に選ばれた方は、発表用にまとめることを意識しながら議論にご参加ください。

各テーブルにファシリテーター（地方総研）がいますので、まとめ方などで迷った際にはお尋ねください。

グループ分け（1回目のグループワーク）

	A.産業と経済	B.子育てと健康福祉	C.自然環境と暮らしの 基盤	D.教育と文化
①	泉 大助	出口 美幸	出口 一生	田嶋 晴雄
②	松野 康	北村 聡一郎	錦戸 亨	堀田 亜矢美
③	下川 健児	岩下 千保美	野口 進也	佐藤 純一
④	上野 智美	古津 理恵	永田 佳子	岩根 美紀
⑤	谷 和彦	鈕 幸美	赤星 洋子	立花 正子